

ひかり

2016年5月号



日本聖公会 三光教会

第646号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

聖霊降臨日

父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、わたしが話したことをことごとく思い起こさせてくださる。(ヨハネ 14:26)

命の息

聖霊を受けて

司祭 グレース 神崎和子

「聖霊降臨」とは、私たちに聖霊が与えられ、神の霊が降ることを意味します。

私たちはしばしば「聖霊」という言葉を使いますが、果たしてこれは何を意味するのでしょうか。理解しているようで、今一つ釈然としない思いが残るのではないのでしょうか。

歴史的にみてもキリスト教神学において「聖霊」の問題は、いつも難問だとされてきました。「霊」という言葉はヘブル語では霊と共に、「風」とか「息」とも訳されます。

旧約聖書の創世記2章7節には「主なる神は、土の塵で人を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった。」と記されています。

ここに見られるように、この言葉は、一つの言葉で沢山の意味を表わしたのです。

新約聖書でも同様で、この聖霊は「風」とも、「息」とも訳され

ます。

たとえば、ヨハネによる福音書20:22)にはこのように記されています。

イエスは、弟子たちに向かって息を吹きかけて言われました。

「聖霊を受けなさい。」

このイエス様による命の息、聖霊は、上から風のように弟子たちに吹き付けられ、彼らの間に留まりました。その結果、十字架にかけられたイエス様を見捨てて逃げしまった弟子たちであるにもかかわらず、変えられ、彼らの心の中に、新しい命が宿り、イエスを宣べ伝える者にならなれたのです。そして弟子たちは、与えられた使命に向かって動き出しました。

同じように、私たちに向かって、聖霊の風が吹きつけてくることとがあります。私たちもイエス様からの聖霊を受けて、それぞれが新たに歩んで行くことがあるのです。

私たちもまた、聖霊によって起こされたあの弟子たちのように、使命が与えられ、み跡に従って行くのです。

5月・6月の予定

◆5月

22日(日) 三位一体主日・聖霊降臨後第1主日

24日(火) 聖書に学ぶ会(旧約)

25日(水) 司祭教会博士ビード

26日(木) 聖餐感謝の日

29日(日) 聖霊降臨後第2主日

31日(火) おとめ聖マリヤの訪問

◆6月

1日(水) 殉教者ジャスチン

3日(金) アフリカの殉教者

5日(日) 聖霊降臨後第3主日

6日(月) 6月逝去者記念聖餐式

7日(火) 聖書に学ぶ会(新約)

9日(木) 修院長コロンバ

11日(土) 使徒聖バルナバ日

12日(日) 聖霊降臨後第4主日

14日(火) 主教教会博士バジル

17日(金) 聖書に学ぶ会(旧約)

19日(日) 聖霊降臨後第5主日

21日(火) 聖書に学ぶ会(新約)

22日(水) 殉教者オルバン

24日(金) 洗礼者聖ヨハネ誕生日

26日(日) 聖霊降臨後第6主日

28日(火) 殉教者主教イレナエウス

聖書に学ぶ会(旧約)

29日(水) 使徒聖ペテロ・使徒聖パウロ日

春のワークを行なう

4月16日(土)に春のワークを行いました。参加は総勢30名超。毎週の土曜日の清掃ではなかなか手の届かない部分を中心に作業をしました。

午前10時から、門からのスロープ左側に手すりを設置、外灯の配線切替、聖堂裏の落ち葉掃き、聖堂の窓拭き、台所の炊飯器・ガス台周りの掃除、皆が跪くニラーのホコリ取りなどをしました。

昼は「メンチカツ定食」を美味しく頂きました。午後は副牧師館の清掃、屋根の落ち葉撤去、門扉の塗装、ゴミ箱周りの整理整頓やゴミ箱の洗浄、メールボックスの点検などを午後3時まで行ないました。

参加を頂いた皆様、お疲れ様でした。次回のワークは秋に予定しております。皆様のご参加をお待ち致しております。感謝。

(記・頼 仰史)

婦人会だより (4月)

4月17日 出席者28名
聖歌159番

・聖職志願されている藤田誠さんに、御自身の事を話していただきました。

立教中学で初めてキリスト教に出会われ、大学、社会人時代の苦労と、そして聖書と司祭の方々に導かれて今に至っていると感動的なお話でした。最後にギターの弾き語りで「主よあなたを見つめ続け」を歌われました。

・5月13日の澤田美喜記念館訪問遠足が近づき、集合場所や時刻を確認。献金額を決定(1万円)。30名近くの方が参加予定です。
・5月22日午後3時より城南グループ協議会の集まりが三光教会であります。皆様の参加をお願いしたいとのことでした。

(記・萩原多美子)

「聖職志願に導かれるまで」

ー 藤田誠さんのお話を聞くー
三光教会のウィリアムズ藤田誠さんが聖職を志願され、今年1年はその見守りの期間となりました。4月の婦人会で「聖職志願へ導か

れるまで」のお話を伺いました。お話の趣旨を記します。

立教中学に入学してキリスト教に触れ、チャプレンの講話や聖書の中の「山上の説教」や「善きサマリヤ人の話」に胸を打たれた事。立教大学ではいろいろな挫折を経験し、聖書学を専攻して卒業。仕事で軽井沢に勤務し、自分自身と向き合い教会に導かれる。勤務先の倒産、帰京後に父の看病。父の死を経て三光教会に。

高橋司祭、中川司祭の牧会に触れて、聖職とは、隣人となり言葉や行動で励ます働きであると感じ、自分でもそのような存在になることができないかと問いかける。
これからは「神に仕える人」とは、ということを祈りと奉仕を通して問いかけて参ります。

(記・藤田清子)

男子会だより (4月)

4月の定例会では、母の日昼食サービスを中心に打ち合わせを行ないました。

メニューは例年好評をいただいている「鉄火丼」に決定。前日の仕入れに始まり、当日朝からの

調理に、関係者一同ベストを尽くすことを確認しました。

女性とお子様は、日頃の感謝を込めて無料です。(記・伊藤和彦)



今年のイースター礼拝の日に(写真)
※礼拝出席者は237名でした。

■教会員・大石坦氏の句集

『これもあれも些事』

歳時・家族・障害児教育を
詠み込み、人間愛に満ちる…

「あかるく楽しい句集とお見受け致しました。」というコメントとともに大久保忠昭さんが回してくださったのが、教員大石垣(おおいし・ひろし)さんの句集『これもあれも些事』です(二〇一六年一月刊)。書名は集中の作品、初富士やこの世のこれもあれも些事

によります。元旦の富士を仰いで、この世のことには、こだわらない(こだわるまい)とする、すがすがしい気持ちと決意を詠み込まれたものと感じました。

句集は歳時記の部立てにしたがつて、春・夏・秋・冬・新年の五つの章から成り立っています。「初富士やこの世のこれも…」の句は新年の部に収められています。この句のほかに「新年」の部には次のような作品が見られました。

鐘の鳴る丘の教会初御空

恙なく母住まふ方恵方とす

地中より光ほのかに福寿草

障害を庇ひ合ひつつ初句会

初ミサの鐘一村に鳴り渡り

どの作品も爽やかで深いあたたか味に支えられています。このような大石さんの詠風からして、前掲の「この世のこれもあれも些事」

の句が単に人生的達観を詠んだものではないと思つたのです。

作者が長年障害児教育に携わつてこられたこと、そしてこの書が大石さんの第二句集であることを知りました。あたたかな心が詠み込まれた作品群を記します。

嬰兒にまづイースターエッグかな

妻と来しこの灯台の土用波
母の声丘に数増す赤とんぼ

鰯雲引き連れながら下校の子

敬老の日や生かされて生きてをり

補陀落の海の青さや曼珠沙華

茶の花の道の行き着く父母の墓

冬紅葉弁天堂の闇浄土

ポインセチア部屋の隅まで日の匂ふ

作者の句歴の厚みを感じ、強く

心に残るのは次の一句です。

銀杏散る睨閉しても開いても

(記・鈴木 二)

■教会宮繕委員会の構想

修繕積立献金の推進を

―礼拝堂・会館の維持管理のために―

さる2月28日の受聖餐者総会でお伝えしましたが、1998年

から始めました礼拝堂の改築のための献金と、改築工事終了時以降に残された管区・教区からの借入金金の返済とが2015年末を以って終了しました。

しかしながら、改築した礼拝堂にも5年の歳月が流れましたし、礼拝堂後部のコンクリート部分は43年、会館・牧師館は新築後29年が経過しています。今後はこれらの建物を維持し、少しでも良い状態で保つ努力が必要となります。

今後の維持管理の費用を試算してみますと、2050年頃までにおよそ7100万円程度が必要かと思われれます。景気動向や災害等によつて変化することも考えられますのでこれは一つの目安です。

この目標額を基準として、これから維持管理費用の積み立てを開始することを受聖餐者総会で御承認いただきました。

目標額に対して、①現在の建築積立金の残金約600万を今後の修繕積立金の基金とする。②目標額のうち、3500万円は2016年からの35年間のバザーの売上げ、愛餐会の収入、諸グループからの献金を当てる。③目標額のうちの3000万円を35年間の

信徒積立(150世帯)で達成したい。この場合一世帯一口として月500円の献金をお願いする…というところで、修繕積立献金の構想を実現に向けて進めています。

修繕積立金の献金袋、カード等も準備中です。礼拝堂・会館の「修繕積立献金」に御協力いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

クワイヤーメンバー募集 ♪ ♪

歌で奉仕しようというお気持ちのある方の参加をお待ちしています。

特に、男性パートの方の

ご参加をお願いします。

〈練習〉:毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉三光教会クワイヤー 斎藤 大川

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が
少なくなりました。土曜日の午
前10時から1時間程ご奉仕くだ
さい。ご協力いただける方は直
接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子に
お掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金とし
て伝道のために献げられるも
のです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か
案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続
いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2016年5月号(第646号)

発行者：司祭 神崎和子 編集・印刷：三光教会広報委員会